

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人碧晴会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム川口結いの家)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	・	(1 / 2)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	パラマウントベッド社 エスピシアシリーズベッド (KA-N1480F)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月28日	10台	令和3年2月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッドからの転倒・転落リスクが高い方を中心に利用者を選定し、各居室に配置。利用者の状況に合わせてセンサーを稼働させ、見守りを開始した。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

睡眠状況の把握を行うことにより、トイレ誘導と巡回を必要時に必要な回数を行うことに繋がっており、転倒・転落のリスク軽減ができている。

体動を感知することで事故を未然に防ぐことで特に夜勤時間帯の職員の負担軽減に繋がっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 八起社)
事業所名 (特別養護老人ホーム東和荘)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りベッド	エスパシアシリーズ KA-N1520R		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月19日	4台	令和3年2月19日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

「エスパシアシリーズ KA-N1520R」を自分で車椅子に移乗、多動な方の多いフロアに全台設置。

従来の足元センサーでは、見守り範囲が狭く、通常の立ち上がりにふらつく、車椅子への移乗が不安定でずり落ちが心配されるケースに、見守りベッド エスパシアシリーズ KA-N1520R（センサーベッド）の活用は非常に有効である。

入所者にとって、足元センサー・離床センサーに不快感・拘束感があり、不穏になり落ち着かない行為もあった。そういう行動による転倒の危険もあるため、転倒予防のため設置を行っている。センサーベッドも使用にも慣れ、対応もスムーズに。

【介護ロボットの導入効果】

従来の足元センサーを設置する際、センサーに反応しないことによる、移乗時のずり落ちもあったが、それも減少し、そういういた恐れのある入所者に優先的にベッドを配置する対応方式に定着している。また、センサーを避けたり、設置に過敏な反応を示し不穏になる行為もなく、落ち着いた生活に一役を担っている。

入所者の特性に合わせて、起き上がり、立ち上がり（自分で移乗が難しいが理解出来ず移乗しようとする行為）、長時間の片側での座位保持の見守りが出来るため、入所者の生活リズムに合わせて、対応方法を変え、柔軟な見守りケアシステムを構築している。車椅子の多い棟ならではの、危険予測ができスムーズな対応が行えることを実感することを確認している。

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 王寿會)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 王寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り	Neos+Care ネオスケア		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月20日	10	令和3年1月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・転倒リスクのある方や昼夜逆転症状のある方、ナースコールを使用困難な方を対象に、使用している。
- ・主に夜間メインの使用だが、居室で過ごされる方には一日継続で使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・利用者の転倒事故が減少した。
- ・タブレットの画像にて、状況を確認し訪室が必要な反応なのかを判断し、対応をする事が出来る為、タブレットでの見守り業務を行いながらその他の業務を遂行できるため、介護職員の負担軽減に繋がっている。
- ・夜間活気がある場合などの情報が、見える化されたことにより、職員同士で情報共有しやすくなり、センサー反応がなくても、常に見守りを行える事で、日々の睡眠状態を把握でき日中のケアに活かせている。
- ・新規利用者のケアを考えていく上での情報収集に役立っている。
事前情報を元に判断し設置する事で、安全の提供を行いやすくなった。
- ・センサー反応時の録画記録を確認し、入居者の動きを知る事で居室の環境整備につなげる事が出来た。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム大地の丘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り	見守りシステム Neos + Care		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月23日	8台	令和2年12月23日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・入居者の生活リズムの把握。
- ・訪室のタイミングの状況把握
- ・睡眠状況の確認
- ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用
- ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施する。
- ・入眠状況の把握。

【介護ロボットの導入効果】

- ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。
- ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。
- ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。
- ・転倒の回数が減った。
- ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人あぐりす実の会)
 事業所名 (ショートステイ 大地の丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り	見守りシステム Neos + Care		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月23日	1台	令和2年12月23日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・入居者の生活リズムの把握。
- ・訪室のタイミングの状況把握
- ・睡眠状況の確認
- ・覚醒時の声掛けなどの介護タイミング利用
- ・睡眠状況を把握し、眠りに妨げにならないよう、訪室しおむつ交換を実施する。
- ・入眠状況の把握。

【介護ロボットの導入効果】

- ・入所者の生活リズムの把握ができ、リアルタイムで睡眠状況が把握できる。
- ・入所者の睡眠状況の把握化でき入所者の睡眠を妨げが無い。
- ・職員の過度な訪室が減少し、入所者様の睡眠確保と、職員の精神的負担が軽減された。
- ・転倒の回数が減った。
- ・入眠状況が把握でき、ご家族様にも報告ができた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人幡豆福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームしほの郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	エスパシアシリーズベット(離床センサー内蔵)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	60	令和2年12月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・納入された60台分のベット全て特別養護老人ホームで常時使用し見守りを行っている。

【介護ロボットの導入効果】

- ・センサーが内蔵されているので、これまでの後付けセンサーのような膨らみがなく、寝心地が良くなった。
- ・常に作動している状態なので、スイッチの入れ忘れが減り、事故の減少に繋がっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（社会福祉法人幡豆福祉会）

事業所名（短期入所生活介護事業所しはとの郷）

サービス種別（短期入所生活介護事業）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月10日	16	令和2年12月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・納入された16台分のベット全て短期入所介護で常時使用し見守りを行っている。

【介護ロボットの導入効果】

- ・センサーが内蔵されているので、これまでの後付けセンサーのような膨らみがなく、寝心地が良くなった。
- ・常に作動している状態なので、スイッチの入れ忘れが減り、事故の減少に繋がっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (有限会社 ムラセ)
 事業所名 (いやしの里ハナモトグループホーム)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	CAREai ライトカンタンモデル超音波センサーCi-LU1		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	6	令和2年12月 17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

夜間19時から翌7時の時間帯で使用している。

離床時にセンサーが反応するように出来ている為、離床時転倒に危険の高い方に利用している。ベッドの下にセンサーを設置する場合と、ベッド頭側のベッド柵に設置する場合の2パターンにし、利用者様のADL、夜間のトイレへの回数により、設置をどちらにするか選択した。センサーは持ち歩きの出来るセンサーの為、職員が気づきやすくなっている。

【介護ロボットの導入効果】

以前は布団に鈴を付ける、靴の上に鈴を置く等を実施していたが、どこでなっているか不明や、鳴らない場合もあり、離床時不安定な方には転倒の危険性があった。

このセンサーは離床時にすぐ反応する為、居室への対応が早く出来るので、転倒防止、夜勤職員の精神的な安心感に繋がっている。

離床時の転倒に関しては転倒の事故が減っている。

鈴を嫌がる方もいらっしゃる為、入居者様の睡眠の妨げ、精神的安心にも繋がっている。利用者さんの睡眠の把握が出来るようになった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人葆光会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	1/2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りケアシステム M2 (FBR-N135W1/M2) フランスペッド		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月12 日	12台	令和3年2月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

従来のベッド上センサーと床マットセンサー使用対象のご利用者様に使用している。
 今回の介護ロボットには4つのモード（動き出し、起き上がり、端座位、離床）が搭載されている為、利用者様のADLに合わせて12人の利用者様を対象に常時使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・ベッド上センサーを使用していた利用者様に関してはこれまで誤作動も多く、誤作動による無駄な訪室が減り時間の短縮に繋がった。また、職員が訪室することによって利用者様が覚醒してしまい持続睡眠の妨げになることもなくなった。ご利用者様が持続睡眠できるようになった。
- ・4段階のモード（動き出し、起き上がり、端座位、離床）それぞれに3段階の感度が決められる為、様々な状態の利用者のシチュエーションほぼ全てに対応できておりケアプランも立て易くなった。
- ・センサーコードによる事故のリスクが無くなった。コードの管理も必要無くなった為職員の介護時間の短縮に繋がった。
- ・職員の過度な訪室や見守りが減少し精神的負担が減った

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (有料老人ホーム遊楽苑一宮)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

主に夜勤帯に使用している。

毎日ではないが、新しく入居された方の様子をうかがう為や認知行動を把握するために使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

施設の建物の構造上(4階建て)の為、何かあった際にはすぐに駆け付けることが出来ない為、モニターを設置し把握に努めている。リアルタイムに通知がある為毎回訪室しなくても良いため、夜勤者は助かっています。

プライバシーを守れる画像の為、スタッフも“監視”ではなく“見守り”という意識で見るので、精神的にも良いと思う。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (グループホーム遊楽苑師勝)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッドからの転倒を繰り返す利用者様に、足元センサーと共に使用。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・居室内での現状を把握でき、ケアに活かすことができた。
- ・動きを感じることで、素早く対応が出来るようになり転倒が減った。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (グループホーム遊楽苑西春)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

新規入居者や転倒リスクが高い方に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

夜勤者の見守り時以外の訪問回数が減って、精神的に楽になった。

利用者様の夜間のトイレ誘導のタイミング・声かけがスムーズになった。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (ショートステイ遊楽苑奥町)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

利用者様の状況に合わせて、見守りロボを設置している。

ショートステイの為初めての利用者様や夜間の動きを把握するために使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

利用者様からはロボがあることで、安心して夜間過ごせるとお声を頂いている。

職員はロボがあることで、画像(シルエット)で状況が把握できるので助かっている。

ロボの導入でその方の転倒は少なくなった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (ショートステイ遊楽苑西春)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 • 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1台	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

現在1部屋に設置。付け替えが可能なため、別の2部屋にも金具を設置し
いつでも移動可能にしてある。ご利用者様の状況に応じて使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- 新規の利用者様などに活用させて頂き、夜間帯などに状態の把握ができ
夜勤者も安心して対応が出来るとの声が出ている。
- 定期利用の方だが、夜間帯は頻回に動かれる為頻回に訪室しなければいけなかつたが
見守りシステムのおかげで、頻回に訪室しなくても様子が分かる為手間が省けて
良かった。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社 福祉の里)
 事業所名 (ショートステイ遊楽苑師勝)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	次世代型予測型見守りシステム Neos + Care (ネオスケア)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

特定の1室に設置し、初回利用の夜間帯の様子を伺う為使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

初回の夜間利用の方の動作が予測できない場合に、以前であれば頻回に訪問していたがモニターで確認しながら訪室の回数を減らすことができ、夜勤者の負担が減った。又、どのような動線で行動されるのか把握することができみんなで情報共有ができた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 来光会）
 介護事業所名（ショートステイえもり）
 介護保険事業所番号（2372205068）
 サービス種別（介護予防短期入所生活介護 短期入所生活介護）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN NN-1520

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年2月1日	12

(1)介護ロボットの使用状況

毎日24時間見守りに活用している。ベッドに臥床している利用者の睡眠時間や呼吸状態等をPC上で把握している。また、利用者の起き上がりを検知することでスムーズに誘導等の対応ができ、安全確保使用。

(2)介護ロボットの導入効果

介護職員は、導入より使用にだいぶ慣れてきており、導入前より訪室等の導線改善と居室内においてベッドからの転倒の不安の心的ストレスの軽減にもつながっている。利用者側も夜間の訪室回数が少なることで睡眠の弊害となる無駄な訪室が少なくなったことで生活リズムも向上している。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人嘉祥福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームあま恵寿荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月24日	10台	令和3年3月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・エスパシアシリーズの低床タイプ6台と超低床タイプ4台を導入。
- ・ナースコールの使用ができず、ベッドからの立ち上がりや移乗時に転倒の可能性のある入居者、転落のリスクのある入居者に使用。

【介護ロボットの導入効果】

- ・従来のセンサーマットでは足を置いたタイミングよりもセンサーマット上に座り込んだ状態で発見されることがあり、転倒前にセンサーマットが転倒予防策として有効とは言えない事例がみられた。導入した介護ロボットは立ち上がる前にセンサーが反応しナースコールが鳴動する。
- ・立ち上がる前にナースコールが鳴動するため、立ち上がるまでの間に職員が居室に向かう時間が確保できる。

以上の点から導入以前に比べるとロボットを使用した後、利用者の転倒、転落事故の報告件数が減少傾向にある。また、入居者の行動前に職員が対応できることから職員の安心につながっている。また、足を挙上できるため、浮腫のある方への対応もできている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (株式会社日本介護研究所)
 事業所名 (介護付有料老人ホーム めぐらす終山 (めぐらすしゆうざん))
 サービス種別 (特定施設・介護予防特定施設入居者生活介護)

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

適用を受けた補助率	3 / 4	• 1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援システム	眠りSCAN (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月28日	60台	令和3年1月28日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 全入居者様、全時間帯で稼働。
- 夜間スタッフの見守り業務の負担軽減・効率化に繋げている。
- 画像としてデータ蓄積されており、転倒等の状況確認にも利用。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- 覚醒・離床の表示で、転倒リスクの高い方(歩行不安定、またナースコールでよんでも欲しいが呼べないなど)への転倒防止、迅速な対応ができている。
- モニターでの呼吸状況の把握により、巡回訪室を必要最低限にすることができる、職員の精神的および身体的負担の軽減に繋がっている。
- 異常発生時の早期発見につながり、職員の精神的および身体的負担の軽減になっている。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人和敬会）

事業所名（特別養護老人ホームなごみの郷）

サービス種別（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月26日	12	令和3年1月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

導入ユニットは特定せず、すべてのユニットにおいて転倒リスクのある方や、見守りの必要な方など、多くの入居者に対し、使用している。

センサー機能だけでなく、マットレスとしての機能も優れていることから、褥瘡予防対策としても使用している。

【介護ロボットの導入効果】

圧力変化により、素早くセンサーが反応するため、転倒を未然に防ぐことができている。スタッフにとっても、精神的な安心材料となっている。

センサー機能だけでなく、マットレスとしての機能も優れていることから、褥瘡予防対策としても使用でき、多機能な効果を実感できている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 昭徳会)
 事業所名 (ケアハウス高浜安立)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り	見守りライフ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月8日	5	令和 年 月 日	令和2年12月1日から 令和5年11月30日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症により、ナースコールを自分から使用が困難な入居者に対し、尿意等をもよおしトイレに行こうとした際や、歩行不安定な入居者がベッドから離れ歩行しようとした際の転倒予防に使用している。

【介護ロボットの導入効果】

見守りセンサーには、動き出し、起き上がり、端座位、離床等の状況による通知があり、入居者の状態に合わせてセッティングを行い対応ができるようにしている。
 また、起床時間やトイレに行く時間帯を把握しやすくなり、その時間帯に合わせた対応がとれるようになっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月24日	11	令和3年3月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- センサー内臓ベッドを2階で5台、3階で6台使用している。
- 認知症がありナースコールの理解がなく、下肢筋力低下がみられる方で多動傾向にある方の夜間の転倒・転落防止を目的としている。
- 入所者様の睡眠状況の把握をするため使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- 利用者様の睡眠状況を把握できることにより、利用者様ごとのセンサー反応速度を切り替え、訪室に無駄がなくなった。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（社会福祉法人 緑生福祉会）

事業所名（特別養護老人ホーム緑生苑）

サービス種別（介護老人福祉施設）

適用を受けた補助率	1／2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠り scan NN-1520		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1月 19日	4台	令和 3年 1月 19日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 導入台数分を看取りの方や夜間帯の落ち着かない方、内服薬変更した方等、対象者を決めて運用。
- 運用している介護ソフト「ケアカルテ」と情報連携の仕組みがあるため、記録に眠り scan の記録がそのまま反映。
- 通常の記録と一緒に状況を確認。適宜ご家族様へカンファレンス等で状況確認の際は、眠りの状況や呼吸状態等をお伝えしている。

【介護ロボットの導入効果】

- 精神科医診察の際、眠剤の調整が職員の主観的な話から、具体的に何時から何時まで睡眠と覚醒状況が可視化できるため、眠剤の微調整が可能になった。
- ご家族様とのカンファレンスの際、夜間帯の様子も、職員の主観的なものだった話から、可視化されたグラフに基づいて説明し、どういう支援が必要か、話し合いが容易となった。
- 心疾患や新型コロナ感染者の対応においても、体調不良前の兆候（呼吸状態が浅い、睡眠が浅くしか取れていない）がつかめ、適切なタイミングで病院受診や嘱託医からの内服処方が調整できた。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人メディフォー)
 事業所名 (介護老人保健施設メディケア栄)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	眠りSCAN (NN-1520)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月29日	100台	令和3年1月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・夜間の睡眠状況を把握し、オムツ交換、ラウンドのタイミングを検討する。
- ・ベッドからの立ち上がりなどを早期に感知し、転倒転落の防止に努める。
- ・24時間、睡眠・ベッド上の行動観察に使用。

【介護ロボットの導入効果】

- ・睡眠状況が把握でき、覚醒時にオムツ交換に入るなど、利用者ファーストの対応ができた。
- ・介護者が少ない時に、起き上がりに早く気付くことができ、転倒転落の防止になっている。
- ・昼夜逆転傾向にある利用者に対し、日中のレク・体操に積極的に参加を促すことができた。
- ・転倒転落防止用の床センサーを利用している利用者が軽減した。
- ・行動検知のアラームが常態化してしまうことがあったが、それに気付きADLの変化を注視するようになった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設いわと)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	・ 1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠りスキャン (パラマウント製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月19日	90台	令和3年2月19日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

入居者全員のベッドに設置。夜間の就寝時の利用者の見守りに使用。夜勤者は1フロアに一人なので、この眠りスキャンを使用して各利用者の睡眠状況（睡眠、覚醒、起居、離床）を確認し眠りの状況が変化している方に対して注意を払うことができる。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

それぞれの利用者様の睡眠状況（睡眠・覚醒・起居・離床）が把握できるので、起き上がりなどがあった場合、素早く対応ができベッドからの転落、ずり落ちを防ぐことができる。また看取り中の方の状態（呼吸、心拍）の把握もでき対応も早くできた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 来光会）
 事業所名（介護老人福祉施設いわと）
 サービス種別（短期入居生活介護）

適用を受けた補助率	3／4	・ 1／2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠りスキャン（パラマウント製）		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月19日	20台	令和3年2月19日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ショートステイ全員のベッドに設置。夜間の就寝時の利用者の見守りに使用。夜勤者は、この眠りスキャンを使用して各利用者の睡眠状況（睡眠、覚醒、起居、離床）を確認し、起き上がりなどがあれば素早く対応してすることができ、ベッドからの転落、ずり落ちなどに注意を払うことができる。

【介護ロボットの導入効果】

（介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等）

それぞれの利用者様の睡眠状況（睡眠・覚醒・起居・離床）が把握できるので、起き上がりなどがあった場合素早く対応ができ、ベッドからの転落、ずり落ちを防ぐことができる。

呼吸や心拍なども表示されているので巡視での利用者の状態確認が比較的スムーズに行うことができる。

（注）

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（社会福祉法人 八事福祉会）

事業所名（特別養護老人ホーム 第二八事苑）

サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月18日	4台	令和3年1月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- A様 シルバーカー使用。移動時や移乗時は見守り一部介助。日中デイルームで過ごされている。シルバーカーを使用されず歩行されている時があるため、その都度付き添いしている。夜間は21時頃に入眠される。夜間2, 3回トイレの為にご自身でベッドから起きようとされ端座位になられていることがあるため、センサーベッドを「端座位」「感度3」で使用している。時々、ご本人の精神状態により何度も起きようとされる行為がある為、センサーが反応する。
- B様 日中はデイルームで過ごされており、歩行も安定している方のため夜間のみセンサーを使用。21時頃にセンサーの電源を入れ、翌朝の起床時まで使用している。夜間2, 3回程度センサーが鳴るので、その都度駆けつけて状態を確認し、トイレ案内などの対応を行っている。センサー設定は「起き上がり」で「感度3」。
- C様 日中はデイルームで過ごされており、歩行も安定している方のため夜間のみセンサーを使用。0時から1時に入眠される。居室でテレビを観られたりする。夜間2, 3回程度センサーが鳴るので、その都度駆けつけて状態を確認し、トイレ案内などの対応を行っている。センサー設定は「起き上がり」で「感度3」。
- D様 車椅子使用。日中はデイルームで過ごすことが多く、センサー使用は主に夜間帯になる。車椅子からの立ち上がりはないが、立位不安定で立ち上がり等の移動時は介助を行う。設定は「起き上がり」で「感度3」。端座位になる前にセンサーが鳴り、対応している。

【介護ロボットの導入効果】

- A様 動作時のセンサーが鳴るたびに対応することで、動き出しが早期に把握でき、見守り付き添いを行うことができるため、転倒を未然に防ぐことができている。
- B様 導入後は、センサーが鳴るたびに対応することで、転倒を防止することができている。トイレ案内が無事に実施できている。
- C様 導入後は、センサーが鳴るたびに対応することで、転倒を防止することができている。トイレ案内が無事に実施できている。
- D様 動き出しが早期に把握でき、見守り付き添いを行うことができるため、転倒を未然に防ぐことができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 八事福祉会)
 事業所名 (八事苑)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	エスピーアシリーズ KA=N1410G (パラマウントベッド株式会社)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月10日	14台	令和3年2月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

短期入所定員14名分のベッドとして使用
 2月：実利用人数11名（延べ人数216名）
 3月：実利用人数 7名（延べ人数143名）
 がご利用いただいております。

【介護ロボットの導入効果】

特に新規利用の方に関しては事前情報がありますが、環境（生活空間や対応する職員）の変化もあり、特に夜間帯でベッドからの立ち上がり時に事故が起こりやすい。

また、居室配置もスタッフルームから離れており特に注意が必要な方に関してはセンサーマットを使用させてもらっていたが、足が床について立ち上がるまでの時間とナースコールに連動するまでの3～5秒ほどタイム差があり、駆け付けた時にはベッドから立ち上がっている場合やすでに床に座り込んで見える状況があった

ロボット導入により動き出しの際にもコールが感知することで立ち上がる前に訪室や声掛けすることで事故を未然に防ぐ事が出来た。

特に夜間帯は限られた人数の職員で対応しているため、職員の心労負担の軽減に寄与している。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人なごや福祉施設協会）

事業所名（特別養護老人ホームなごやかハウス岳見）

サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月 17日	9台	令和3年2月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・9台のうち2台は看取り対応中のご利用者に使用している。その他6台はご利用者の睡眠状況を把握するため、残りの1台はショートステイ等必要な時に使用できるよう確保している状況は変わっていない。

【介護ロボットの導入効果】

- ・看取り対応の方にaamsを使用しているが、呼吸数や心拍などをスタッフ室にあるタブレットで確認できるため、訪室回数を必要以上に行わなくてよくなった、と職員からの声が多く聞かれている。また呼吸停止の際には通知も行われるため、亡くなったことを速やかに把握することができて大変助かっている。
- ・呼吸数や心拍数をモニターできることで、ご家族や嘱託医に連絡をするタイミングを経験年数の浅い職員でも判断できることから、職員の不安も軽減されると思われる。呼吸が弱くなってきた際にご家族へ連絡し、ご家族に看取っていただくことができた。
- ・寝返りや覚醒に関しても確認できるため、ご利用者が覚醒した、覚醒しているタイミングでトイレ介助やオムツ交換を行うことができるようになった。そのためオムツ外し、弄便、放尿などの行為を防ぐことができ、職員の負担も軽減している。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（社会福祉法人 エール西尾）

事業所名（特別養護老人ホーム 三和の里）

サービス種別（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）

適用を受けた補助率	3 / 4	・ 1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム 「眠りスキャン」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月25日	1セット	令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 新規利用者・夜間帯覚醒時に支援必要者に適宜使用。
 ・睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。
 以後の使用に当たっては支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。

*プライバシーに配慮した支援内容とする。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ① 個別支援計画の資料 睡眠状態や生活のリズムの把握に有効。
 (眠剤の薬効の評価 主治医へ提出 B P S Dの対応)
- ② 覚醒、離床時の起居・移動動作不安定対象者の転倒防止と迅速な対応が可能。
- ③ 体調不良者や看取り対象者の状態観察や体調の変化の早期発見

上記課題のエビデンスとして一資料となっている。

*令和2年度は2名の看取り対象者でターミナルケアのエビデンスとして評価している。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 エール西尾)

事業所名 (小規模多機能ホーム 三和の里)

サービス種別 (小規模多機能型生活介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 • 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム 「眠りスキャン」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月25日	1セット	令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・新規利用者及び体調管理必要な利用者、夜間帯覚醒時の支援必要者に適宜使用。
- ・睡眠状態や生活リズムの把握により、日常生活のリズム整え、転倒のリスク回避や排泄介助のタイミングなど支援に努める。

使用については、支援チームでアセスメント後、必要性がある場合のみ使用。
家族に説明し同意後の試用とする。

*プライバシーに配慮した支援内容とする。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・インシデント報告で、スキャンの反応後の対応で転倒を回避できた事例があった。
- ・睡眠不安定な利用者のデータを主治医に提出して、内服コントロールにて改善傾向となる。
- ・適切な排泄介助のデータと睡眠状態や生活のリズムの把握に有効。
- ・覚醒、離床時の起居・移動動作不安定対象者の転倒防止と迅速な対応が可能。
- ・体調不良者の状態観察や体調の変化の早期発見できる。

エビデンスとして一資料となっている。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設しろやま)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月22日	80台	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

全居室の眠りスキャンを常時稼働し、各部署にあるモニターにより臥床、離床状況の観察を行っている。特に夜間帯においては、夜勤者の待機場所にモニターを移動させ、待機中において常にモニターを観察しながら、睡眠状態の確認を行っている。また、睡眠状況の傾向を蓄積データより分析を行い、ご利用者の状態把握を行っている。

【介護ロボットの導入効果】

リアルタイムに居室で過ごしている時のご利用者の状況確認ができ、特に夜間帯においては、心配や不安からの不要不急の居室確認が減少した。それにより職員の身体的及び精神的な負担の軽減を大きく感じることができた。

また、睡眠・覚醒状況のパターンが徐々にデータとして集まってきており、今後のひとりひとりのケアの手法に大いに役立つと思われる。

また、リスクマネジメントの観点からも居室にいるご利用者の覚醒状態の方への注意配慮が可能となつた。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設しろやま)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月22日	20台	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

全居室の眠りスキャンを常時稼働し、各部署にあるモニターにより臥床、離床状況の観察を行っている。特に夜間帯においては、夜勤者の待機場所にモニターを移動させ、待機中において常にモニターを観察しながら、睡眠状態の確認を行っている。また、睡眠状況の傾向を蓄積データより分析を行い、ご利用者の状態把握を行っている。

【介護ロボットの導入効果】

リアルタイムに居室で過ごしている時のご利用者の状況確認ができ、特に夜間帯においては、心配や不安からの不要不急の居室確認が減少した。それにより職員の身体的及び精神的な負担の軽減を大きく感じることができた。

また、睡眠・覚醒状況のパターンが徐々にデータとして集まってきており、今後のひとりひとりのケアの手法に大いに役立つと思われる。

また、リスクマネジメントの観点からも居室にいるご利用者の覚醒状態の方への注意配慮が可能となった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（アサヒサンクリーン株式会社）

事業所名（ラ・プラス鶴が沢）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	眠りSCAN/眠りSCANeye(KX-Z8192)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 12月23日	43台	令和2年 12月23日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・眠りSCANは、全居室に設置、各フロアの寮母室と医務室・事務所のパソコン、職員各自が持つスマートフォンに加え、休憩室のPCでも表示画面が確認できるようにして活用。
- ・転倒のリスクのあるご入居者様には、起き上がりのアラート設定。
- ・急変の可能性のあるご入居者様へ心拍・呼吸数の上限下限のアラート設定。
- ・看取り期のご入居者様へは、離床のアラート設定。
そしてご家族様の了承を得て眠りSCANeyeを設置している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・眠りSCAN導入後、夜間は表示画面で安否確認を行い、訪室する巡視を最低限にしたことで、夜勤者の負担がかなり軽減されています。
- ・職員各自が持つスマートフォンで表示画面を確認することもできるため、ステーションに戻る必要もなく、他の居室にいても確認することが出来き、便利に利用できています。
- ・ご入居者の睡眠状況等を把握し、ご家族様への説明もデータをグラフ化されたものを印刷しわかりやすく伝える事が出来ています。
- ・夜間の覚醒のタイミングで、トイレ介助やパット交換を促すことができています。
- ・心拍・呼吸の表示画面で、異常の早期発見にも役立っています。
- ・看取り期の方へは、アラートの頻度・眠りSCANeyeで確認しながら、ご家族様への連絡のタイミングの判断に役立っています。
- ・同時に、職員の身体的・精神的な負担軽減にも繋がっております。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（アサヒサンクリーン株式会社）

介護事業所名（ラ・プラス青山）

介護保険事業所番号（2371403383）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN/眠りSCANeye(KX-Z8192)

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年1月13日	60台

(1)介護ロボットの使用状況

眠りSCANは、全居室に1台ずつ設置し、各フロアの寮母室と医務室のパソコン、スマートフォンから、全職員が見られるようになっており、夜間巡回や睡眠状況の把握等に活用しております。眠りSCANeyeは、転倒リスクの高いご入居者や看取り期の方の状態確認・安否確認に使用しております。

(2)介護ロボットの導入効果

ご入居者の睡眠状況等を把握し、夜間帯の見守り業務の効率化により、従業者の身体的・精神的な負担軽減を図ることができておらず、ご入居者のプライバシーや尊厳を守ることにも繋がっております。また、心拍・呼吸のデータを活用することで、異常の早期発見にも繋がっております。

眠りSCANeyeは、転倒リスクの高い方や看取り期の方など、特に頻繁に様子観察が必要な方に活用しており、従業者の身体的・精神的な負担軽減や異常の早期発見に繋がっております。また、感染症対応の際も、訪室せずに状況の確認もする事もできました。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（アサヒサンクリーン株式会社）

介護事業所名（ラ・プラスヒルトップ）

介護保険事業所番号（2371403391）

サービス種別（特定施設入居者生活介護）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN/眠りSCANeye (KX-Z8192)

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年2月18日	105台

(1)介護ロボットの使用状況

眠りSCANは、全居室に1台ずつ設置し、各フロアの寮母室と医務室のパソコン、スマートフォンから、全職員が見られるようになっており、夜間巡視や睡眠状況の把握等に活用しております。眠りSCANeyeは、転倒リスクの高いご入居者や看取り期の方の状態確認・安否確認に使用しております。

(2)介護ロボットの導入効果

ご入居者の睡眠状況等を把握し、夜間帯の見守り業務の効率化により、従業者の身体的・精神的な負担軽減を図ることができておらず、ご入居者のプライバシーや尊厳を守ることにも繋がっております。また、心拍・呼吸のデータを活用することで、異常の早期発見にも繋がっております。睡眠・心拍・呼吸のデータは、ご家族に説明する際にも活用しております。

眠りSCANeyeは、転倒リスクの高い方や看取り期の方など、特に頻繁に様子観察が必要な方に活用しており、従業者の身体的・精神的な負担軽減にも繋がっております。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人すいと福祉会）
 事業所名（特別養護老人ホームふあみりいのや苑）
 サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」 パラマウントベッド株式会社		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	8台	令和3年2月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・導入ユニットは決めずに必要性の高い入居者様に対して使用している。
- ・ユニットに配置されているパソコンや iPad を利用して入居者様の睡眠状況や覚醒状況の把握と分析に使用している。
- ・離床センサー機能もあるため、睡眠状況だけではなくセンサー機能としても活用できる。
- ・心拍数、呼吸数、動作状況をリアルタイムで把握し、業務効率化に繋がっている。

【介護ロボットの導入効果】

- ・これまで入眠状況の有無に関わらず、定時訪室などで入眠を妨げてしまうことがあったが、導入により睡眠状況を把握でき入居者様の安眠にもつながった。
- ・リアルタイムで動きが把握できるため、職員の過度な居室への訪室回数が減少した。
- ・睡眠や覚醒データーを把握することにより、その方の睡眠リズムを把握する事ができ、安眠だけではなくスタッフの夜間帯業務の効率化に繋がった。
- ・看取り期の入居者様についても、スタッフの精神的な安心感を得られている。
- ・睡眠データーの蓄積を分析できるようになり、日々のケアの参考になっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人すいと福祉会）

事業所名（特別養護老人ホーム第2ふあみりい想苑）

サービス種別（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」 パラマウントベッド株式会社		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	2台	令和3年2月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・導入ユニットは決めずに必要性の高い入居者様に対して使用している。
- ・ユニットに配置されているパソコンやiPadを利用して入居者様の睡眠状況や覚醒状況の把握と分析に使用している。
- ・離床センサー機能もあるため、睡眠状況だけではなくセンサー機能としても活用できる。
- ・心拍数、呼吸数、動作状況をリアルタイムで把握し、業務効率化に繋がっている。

【介護ロボットの導入効果】

- ・これまで入眠状況の有無に関わらず、定時訪室などで入眠を妨げてしまうことがあったが、導入により睡眠状況を把握でき入居者様の安眠にもつながった。
- ・リアルタイムで動きが把握できるため、職員の過度な居室への訪室回数が減少した。
- ・睡眠や覚醒データーを把握することにより、その方の睡眠リズムを把握する事ができ、安眠だけではなくスタッフの夜間帯業務の効率化に繋がった。
- ・看取り期の入居者様についても、スタッフの精神的な安心感を得られている。
- ・睡眠データーの蓄積を分析できるようになり、日々のケアの参考になっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人すいと福祉会）
 事業所名（特別養護老人ホームふあみりいのや）
 サービス種別（短期入所生活介護）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」 パラマウントベッド株式会社		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	2台	令和3年2月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・導入ユニットは決めずに必要性の高い入居者様に対して使用している。
- ・ユニットに配置されているパソコンや iPad を利用して入居者様の睡眠状況や覚醒状況の把握と分析に使用している。
- ・離床センサー機能もあるため、睡眠状況だけではなくセンサー機能としても活用できる。
- ・心拍数、呼吸数、動作状況をリアルタイムで把握し、業務効率化に繋がっている。

【介護ロボットの導入効果】

- ・これまで入眠状況の有無に関わらず、定時訪室などで入眠を妨げてしまうことがあったが、導入により睡眠状況を把握でき入居者様の安眠にもつながった。
- ・リアルタイムで動きが把握できるため、職員の過度な居室への訪室回数が減少した。
- ・睡眠や覚醒データーを把握することにより、その方の睡眠リズムを把握する事ができ、安眠だけではなくスタッフの夜間帯業務の効率化に繋がった。
- ・看取り期の入居者様についても、スタッフの精神的な安心感を得られている。
- ・睡眠データーの蓄積を分析できるようになり、日々のケアの参考になっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名(特定非営利活動法人ふれあいサポート)

介護事業所名(グループホームこまんぱ)

介護保険事業所番号(2393200247)

サービス種別(認知症対応型共同生活介護)

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN-1520

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年2月10日	18

(1) 介護ロボットの使用状況

- ・グループホーム(2ユニット)計18室に導入
- ・事務室に専用PCを設置、また各ユニットで確認できるようタブレット(2台)を配備、さらに2022年度には各ユニット壁面にモニター画面を設置し、大画面での確認ができるようにした。
- ・24時間稼働にて利用者の睡眠状況を把握。

(2) 介護ロボットの導入効果

- ・24時間稼働し、利用者の睡眠等の状況を把握。
- ・夜間の睡眠状況の把握とともに、巡回等の夜勤スタッフの業務省力化に効果。
- ・利用者の排泄等の介護の際、覚醒を確認して介護することができ、利用者の睡眠を確保することができている。
- ・2023年2月には、2例の看取りのケースでも活用することができた。
- ・日中についても、居場所確認に活用している。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人みどりの里)
 事業所名 (ショートステイ豊水園)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	3/4 · 1/2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	見守りケアシステム M2		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月 15日	2台	令和3年1月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

導入以降常に2台稼働している。長座位、端座位など利用者様の状況に合わせて設定を変え、利用者様の状態が落ち着いたり、ニーズに合わなければ他の利用者様への変更を検討し、導入効果を期待できる方に使用している。使用状況は毎月各フロアー介護主任がまとめ、チーフ会議で報告している。正常に稼働できている。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

ナースコールを自己にて押して職員を呼ぶことができない上に、自己にて離床すると転倒リスクが高い利用者様や入所直後や退院直後で様子観察が必要な方への対応など、なるべく早い段階で対応をすることで転倒防止に効果がある。

また、置き型や床敷きタイプのセンサーコールでは鳴り続けてしまったり、対応が遅れてしまうこともある方に適している。また、ナースコールと連動しているので音の種類で判別するのではなく、コール板での目視で特定できる。

必要以上に確認のため訪室することが減り、業務効率も上がる事で職員の満足度も向上につながっている。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（医療法人 愛生館）

事業所名（小規模多機能ホーム ひまわり）

サービス種別（小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護）

適用を受けた補助率	3/4 1/2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠り SCAN		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月16日	2台	令和3年2月16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ①離床時の睡眠状況の把握として使用している。
 ②睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう訪室及びおむつ交換を実施している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ①利用者の安眠が保てるようになってきた。
 ②居室で過ごす利用者の状態見える化でき、スタッフの見守り業務の負担軽減や離床時の駆け付けなど不用意な業務が軽減されている。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人光慈会）
 事業所名（介護老人保健施設かりや）
 サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月15日	37台	令和3年2月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

老健の3階フロアに37ベッドに設置。合わせて、ベッドごとに眠りスキャンeyeを設置。

【介護ロボットの導入効果】

フロアの構造上、死角となる部分もあり、当該見守り支援ロボットを導入したことにより、見守り支援により業務効率化が図れた。また、介護職員の業務負担の軽減が図れるようになった。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人社団恵和会）
 介護事業所名（訪問介護事業所 和）
 介護保険事業所番号（2370503449）
 サービス種別（訪問介護）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	見守りとりえくん空間センサー

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年3月19日	62台

(1)介護ロボットの使用状況

- 利用者様の各居室において、温度、湿度、換気などの情報を把握し、感染症対策・熱中症対策に利用している

(2)介護ロボットの導入効果

CO2濃度が高い部屋は適宜換気を行い、室内環境の管理に役立っている。特に新型コロナウイルス感染症防止対策として有効で、換気不足などの改善対策として効果が高く、ご家族からにも安心して頂けた。
--

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人社団恵和会）
 介護事業所名（訪問介護事業所 恵）
 介護保険事業所番号（2371202850）
 サービス種別（訪問介護）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	見守りとりえくん空間センサー

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年3月19日	31台

(1)介護ロボットの使用状況

- 利用者様の各居室において、温度、湿度、換気などの情報を把握し、感染症対策・熱中症対策に利用している

(2)介護ロボットの導入効果

- CO₂濃度が高い部屋は適宜換気を行い、室内環境の管理に役立っている。特に新型コロナウイルス感染症防止対策として有効で、換気不足などの改善対策として効果が高く、ご家族からにも安心して頂けた。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人清明福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム建国ビハーラ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
眠りスキャン	眠りスキャン		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月21日	5セット	令和3年1月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

体調不良者及び常時見守りが必要な利用者に対して使用する場合、介護、看護、ケアマネ、相談員、管理者等他職種により検討を行う。

日中、夜間、常時体動（寝返り、呼吸数、心拍数）を検出し、見守りを行う。数値に変動があった場合は状況を確認し、看護師に報告、指示を仰ぐ。

特に夜間帯の職員人数が少ないときには、遠隔で確認できるため、介護の負担を軽減できる。

【介護ロボットの導入効果】

- ・入居者の体調の変化を瞬時に確認できるため、対応が迅速にできる。
- ・入居者の体動（寝返り、起き上がり等）の検知できるため、その人の行動が把握でき、ベッドからの転倒転落事故を未然に防ぐことができる。
- ・夜間帯の職員の人数が少ない時間帯に複数の入居者の状況を遠隔で確認できるため、介護の負担軽減につながる。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (医療法人 孝友会)
 事業所名 (介護老人保健施設サザン一宮)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月26日	50台	令和3年2月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・老健2階（一般棟）で30台、老健3階（認知症専門棟）で20台使用中
- ・使用者の基準
 - ① 転倒リスクの高い入所者
 - ② 入所後1週間の経過観察時
 - ③ 睡眠状況が不安定であり、夜間に起こしてトイレ誘導等をすると再入眠が困難な入所者（本人のトイレのタイミング合わせ）
 - ④ 自立度の高い方で巡回を行うことで覚醒し、再入眠が困難であると訴えのある方や無呼吸の時間が長い方（睡眠状態の把握）

【介護ロボットの導入効果】

- ・入所者の睡眠状態を把握できるようになったことで、睡眠導入剤からの脱却が困難であった入所者にも睡眠状態のデータを見せながら説明がすることが可能で、本人の安心感へと繋がっていると考えられる。不要な睡眠薬を服用しなくてもよくなつたことで日中の活動性の向上が期待できている。
- ・転倒・転落等のリスクが高い入所者に対しては、離床検知のアラームを活用することで本人の行動を早期に発見することができ、離床後の見守りが容易になった。
- ・生活動作のほとんどが自立されている方にとて夜間帯の巡回をされることが苦痛である場合も考えられ、そういう入所者に対してはデータ上で行動把握が可能となった。
- ・夜間眠っている方を起こしてトイレ誘導することで歩行時のふらつきや再入眠時の困難さが以前はあったが、本人が尿意を感じた段階でトイレ誘導が行えるようになった為、夜間の睡眠時間をしっかりと確保することができるようになった。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人三九朗福祉会）

介護事業所名（特別養護老人ホーム三九朗）

介護保険事業所番号（2373004346）

サービス種別（介護老人福祉施設）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年2月1日	10台

(1) 介護ロボットの使用状況

- ・夜間不穏行動がある方の睡眠・覚醒・離床等の状態把握
- ・夜間眠りを妨げないような、訪室とオムツ交換の実施や排泄パターンの把握
- ・夜間、早朝の転倒転落のリスクが高い方の事故防止
- ・バイタルの変化や早期発見に対応
- ・看取り期により常時観察が必要になった方

(2) 介護ロボットの導入効果

- ・眠りの深さ、眠りの時間、パターン等把握ができ、薬の調整やケアの方法等の参考になった。
- ・眠りの深さを把握することで、過度な訪室の減少と適切なオムツ交換に努め、入居者の精神的負担や皮膚トラブルが減少した。
- ・看取りの方などの常時観察が必要な方でも、呼吸や心拍数を乗じ確認することができるため、職員に安心感をあたえることができた。
- ・ベッドからの離床を把握することで、転倒転落事故が未然に防ぐことができた。
- ・夜間の職員配置が少ない時間帯でも入居者の状態変化に素早く気付くことができた。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人三九朗福祉会）

介護事業所名（ユニット型特別養護老人ホーム三九園）

介護保険事業所番号（2373004320）

サービス種別（介護老人福祉施設）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	眠りSCAN

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年2月1日	10台

(1) 介護ロボットの使用状況

- ・夜間不穏行動がある方の睡眠・覚醒・離床等の状態把握
- ・夜間眠りを妨げないような、訪室とオムツ交換の実施や排泄パターンの把握
- ・夜間、早朝の転倒転落のリスクが高い方の事故防止
- ・バイタルの変化や早期発見に対応
- ・看取り期により常時観察が必要になった方

(2) 介護ロボットの導入効果

- ・眠りの深さ、眠りの時間、パターン等把握ができ、薬の調整やケアの方法等の参考になった。
- ・眠りの深さを把握することで、過度な訪室の減少と適切なオムツ交換に努め、入居者の精神的負担や皮膚トラブルが減少した。
- ・看取りの方などの常時観察が必要な方でも、呼吸や心拍数を乗じ確認することができるため、職員に安心感をあたえることができた。
- ・ベッドからの離床を把握することで、転倒転落事故が未然に防ぐことができた。
- ・夜間の職員配置が少ない時間帯でも入居者の状態変化に素早く気付くことができた。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (一宮市萩の里特別養護老人ホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	パラマウントベッド社製 エスパシアシリーズ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月29日	5台	令和3年1月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

主に立位不安定でありベッドから転落する危険性のあり、センサーマットを使用されているご利用者に対して、「エスパシアシリーズ」を活用しております。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

「エスパシアシリーズ」の導入活用により、ご利用者の離床タイミングを逃すことなく介助に入ることが出来るようになりました。

また、「エスパシアシリーズ」ではご利用者の状態(起き上がり・端座位・離床等)に合わせてセンサー反応のタイミングを設定できるので、センサーマットでは発生しやすい誤作動も軽減し、特に夜間帯においてはご利用者への不必要的訪室を減らすことが出来ており、ご利用者並びに介護看護職員の心身負担が軽減されました。

なお、この見守り支援ベッドを使用しているご利用者においては、現時点では転落事故等は発生しておりません。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人 豊成会）
 事業所名（老人保健施設ウェルビー）
 サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月26日	83	令和3年1月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

24時間眠り SCAN を稼働。記録を撮り続けており、睡眠状況、呼吸、心肺、就寝・起床、夜間の活動状況を見える化できた。

【介護ロボットの導入効果】

夜間帯を中心に一人ひとりの過去の事故発生件数、ヒヤリ・ハット件数から離床、起き上がりの際の通知を発報することで離床時等の通知に対して素早く対応できることが可能となった。それにより夜間帯に起こる転倒などの事故を導入1年目で1ヶ月平均40件⇒5件と大きく減少させることができ、今年度は平均2件程度までさらに減少することができた。

夜間は熟睡できていると思われていた入所者が、意外と夜間帯に起きて居室内で過ごされていることがわかるようになり、ケアプランの見直しの判断材料となった。

夜間巡回、体調確認には夜勤スタッフは常に緊張感をもってこまめな巡回を行っていたが、モニターで確認できるようになったため、巡回頻度や1回あたりの時間短縮にもつながり、不安・負担が減っている。

夜間巡回、体調確認の声掛けによって良眠時に起こされてしまうことがなくなり、日中の活動量が増えている。

今年度からスマートフォンを一人1台所持し、眠り SCAN のアプリをインストールしたことで、より早く効率的な見守り、事故予防を達成することができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

(社会福祉法人愛知玉葉会)
 (特別養護老人ホーム第二尾張荘)
 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りシステム	エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベッド社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月29日	50	令和3年3月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・30床あるショートステイベッド全てにセンサー内蔵ベッドを導入残りは、入所の方のベッドとして導入
- ・認知症でナースコールの理解が難しく、立位が不安定な方で転倒や転落のリスクがある方
- ・床センサーでは、駆けつけが間に合わない方
- ・夜間起きられた後、ご自分でベッドへ戻れなくなってしまう方など
利用者様それぞれの状態に合わせてモードを使い分けて使用

【介護ロボットの導入効果】

- ・日々入れ替わるショートステイのご利用者ごとに設置したり撤去することが無くなり、夜間の状態がわからない方などに試験的に使用することで睡眠や行動が確認できるようになり職員の精神的負担の軽減につながっている。
- ・床センサーマットでは、作動後の駆けつけで既に立ち上がっていたり、歩行していた方もベッドセンサーの起き上がり設定で使用することで、より早く駆けつけることができるようになり、転倒リスクの軽減に繋がっている。
- ・センサーの内蔵だけでなく、超低床になるので万が一の時にも怪我の予防軽減に繋がっている。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 善常会）

事業所名（特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺）

サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月14日	10台	令和2年12月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

全入居者90名（特養80名、短期入所10名）のうち、新規で入居されたご利用者様や夜間覚醒される方、転倒リスクの高い方、看取り期のご利用者様に対し「眠り SCAN」を使用しています。

【介護ロボットの導入効果】

ご利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）を把握することができ、業務の効率化や職員の負担軽減を図ることが出来ました。

また、「眠り SCAN」から取れた情報を元に、その人その人に適したケアを行うことが出来、質の良いケアを提供出来るようになりました。更に、離床や転倒リスクを早期に発見し、転倒事故件数の減少につながっている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 善常会）

事業所名（特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺Ⅱ）

サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月14日	10台	令和2年12月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

新規入居があった際には2週間定期使用を行い、入居者の睡眠リズムを把握することでその後のケアプラン作成に活用している。また、既存の入居者の生活リズムが変化（日中の活動性低下、傾眠傾向等）した際に、夜間帯の睡眠状況を確認し対処方法を検討する目的でも使用している。

機能としては心拍数や呼吸数を検知することも可能な為、看取り対象者の状態把握のツールとして使用することや、離床や起き上がりを検知する機能を活用し、補助的に転倒・転落防止用センサーの代用とする場合もある。

【介護ロボットの導入効果】

使用している入居者の夜間帯の覚醒状態が画面上で把握できる為、見回りの頻度が減少し、職員の負担軽減につながっている。また、訪室頻度が減ることで訪室による意図しない覚醒を減らすことができ、入居者の睡眠状況の安定を図りやすくなっていると思われる。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (医療法人財団 善常会)
 事業所名 (老人保健施設シルピス大磯)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月14日	10 台	令和2年12月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

全103床のうち、就寝中のリスクが高い、寝つきが悪い、夜間の転倒リスクが高い等の入所者を中心に、導入した10台を毎日使用している。

【介護ロボットの導入効果】

眠りスキャンの導入により、スタッフの少ない夜間帯の巡回を減らすことができておらず、夜勤職員の負担軽減の効果が出ている。また、夜間帯の休憩が取れないことが少なくなっている。

センサー反応があった際には、離床や転倒リスクを早期に発見し、転倒事故件数の減少につながっている。

リスクの高い入所者の突然死に対する不安感が減り、夜勤勤務への抵抗感が少なくなり、安心して勤務に入ることができるようになった。

また、入所者本人の就寝状況、夜間の覚醒の時間や頻度等をデータで確認することができるようになり、退所支援に向けた説明にも役立っている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (株式会社豊田ほっとかん)
 事業所名 (有料老人ホーム豊田ほっとかん)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

適用を受けた補助率	3／4	・	1／2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り介護ロボット aams/アムス		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月11日	11セット	令和2年12月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

夜間（18時～翌7時）の時間帯で使用している。

認知症にてトイレの場所がわからない入居者や、歩行不安定のため転倒リスクが高い入居者のベッドに設置し、パソコンで睡眠の状況を確認する。ナースコールシステムと連動させて、利用者のバイタル反応の異変があった場合や利用者の離床状況を把握している。センサーが発報した場合に部屋を訪問し、確認をする。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

ベッド上での「深い睡眠、浅い睡眠、覚醒、離床」が分かるので、スタッフの少ない夜間でも、利用者の状況に合わせた介護できる。覚醒や浅い睡眠の時に介護することで、入居者の睡眠の妨げにならないようにしている。

職員の精神的負担が減り、効率的な業務になっている。ご家族への報告や、職員間での情報共有に役立っている。サービスの改善や体調変化の気づきになっている。

看取りの利用者に対する活用では、心拍数や呼吸数を把握できる機能などを活用し、利用者の状態を把握できる。看取りの利用者の状況を把握することで、職員の精神的な安心感や、夜勤者的心の持ち方に良い影響がある。急変時にはアラームにてすぐに気づくことができ、より密な状況把握及び対応が可能となっている。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人愛知慈恵会）
 介護事業所名（特別養護老人ホームあいふるの里）
 介護保険事業所番号（2372200226）
 サービス種別（介護老人福祉施設）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	見守り・コミュニケーション
	②介護ロボットの製品名	エスパシアシリーズベッド (パラマウントベッド社製) 型式：KA-N1570F 離床CATCHI III内蔵

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年1月29日	3台

(1)介護ロボットの使用状況
現在、平成30年度及び令和2年度に介護ロボット導入支援事業費補助金を活用して導入いたしましたセンサー内蔵ベッド計6台を、2階フロア3台・3階フロア3台の割り振りで使用しております。 ご利用者の転落事故防止を目的として、ベッドから転落するリスクの高い方、低床対応が必要な方、夜間多動傾向にある方を対象に使用しております。

(2)介護ロボットの導入効果
使用するご利用者に応じて内蔵センサーの設定内容を分けられるため、職員の訪室頻度が軽減され、業務負担減の効果がでております。 従来使用していたセンサーマットと比較し、内蔵センサーの感度が的確であることから、事故発生前に訪室でき、ご利用者に対して迅速な対応ができる体制となりました。センサー内蔵ベッドを使用することで事故削減効果もでております。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 愛生館)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	1 / 2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	HitomeQ ケアサポートシステム		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月 1日	80	令和2年12月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・全個室に設置しており、全介護従業員が適正に使いこなしている。
- ・転倒転落の画像が保管されることから、事故に再発防止策が立てやすい。
- ・介護の業務には、なくてはならない物となっている。

【介護ロボットの導入効果】

- (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)
- ・圧倒的に、精神的な負担が軽減した。
 - ・コールがあつてカメラにより、状態が判明することからどんなことが起きているかが事前にわかることは、ケアの準備の時間がとれる。
 - ・定期巡回や、コールのたびに足を運んだりしていたこととスマートフォンの画像で確認できることから移動時間は1ヶ月、160時間分（介護士1名分）の削減ができた。30日で割ると1人当たり夜勤帯で1.3時間はデスクワークできるようになった。
 - ・連絡事項も掲示板機能により行える。情報伝達が確実に行える。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 愛生福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム鳩の丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

適用を受けた補助率	1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守りシステム Neos+Care		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月24日	3台	令和3年3月2日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ショートステイユニットに3台設置し、利用者は特定せず必要な方に使用している。
- 従来のベッドマット下に設置するベッドセンサー使用者で、臥床した際に不快感があり眠られない方やセンサーの音が気になる方に使用している。また、転倒注意でベッド上での動きが予測できない方に対して使用している。
- 夜間帯の睡眠状況の把握の為にも使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- 従来のベッドセンサーでは体動だったのか、起き上がりなのか区別がつかず、センサー反応がある度に部屋の中を確認していた方に対して、見守りセンサーを使用することで区別がつくようになり、本当に必要時に訪室できるようになっている。
- 従来のベッドセンサーでは寝心地が悪く睡眠の妨げになった事があるが、気にせず休んで頂けるようになっている。

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人相志会)
 事業所名 (地域密着型特別養護老人ホームこころくばり)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
離床センサー		離床センサーおきナール TW2 S1	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月1日	3 台	令和3年1月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

購入後から3台のセンサーを活用。購入後から月日が経ちましたが、利用者様のADLや行動特性を各専門職がアセスメントをし、必要に応じて現状も使用継続中です。

センサーを導入・活用することで、転倒・転落リスクが高いご利用者様のヒヤリハット件数も激減するとともに、現場職員も安全な介護・見守り業務提供を行うことが出来ています。

【介護ロボットの導入効果】

センサーを導入することで、利用者様のヒヤリハット行動をいち早く察知することが出来、介護サービス利用中の事故の減少につながった。

また、機器を導入することで、利用者様は勿論、そのご家族様も安心してサービス利用を行うことが出来ている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人相志会)
 事業所名 (地域密着型特別養護老人ホームこころくばり)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
離床センサー	離床センサーふむナール LW S1		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月1日	3 台	令和3年1月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

購入後から3台のセンサーを活用。購入後から月日が経ちましたが、利用者様のADLや行動特性を各専門職がアセスメントをし、必要に応じて現状も使用継続中です。

【介護ロボットの導入効果】

センサーを導入することで、利用者様のヒヤリハット行動をいち早く察知することが出来、介護サービス利用中の事故の減少につながった。

また、機器を導入することで、利用者様は勿論、そのご家族様、働く職員も安心して介護サービス利用・提供をすることが出来ている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（特定医療法人晴和会）
 事業所名（老人保健施設忘れな草）
 サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月8日	10台	令和3年3月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッドからの転倒リスクがある8名のご利用者様と呼吸不全があるご利用者様2名に使用中である。

使用方法としてはアンドロイド端末（5台）とP C（5台）による常時監視と離床時や心拍、呼吸の低下などをアラートで職員に知らせる形となっている。

【介護ロボットの導入効果】

導入より1年間経過して、職員の夜間巡視の負担軽減や転倒、転落が格段に減少した。1か月間のデータも利用者様ごとに取ることができるのでアセスメントやカンファレンスの会議資料として毎度提出している。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人愛知育児院)
 事業所名 (特別養護老人ホーム南山の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 • 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠りSCAN		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月5日	10台	令和3年3月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

体調変化のあるご利用者やターミナルケアの方の状態管理に積極的に活用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ご利用者の睡眠状態や体動が把握でき、結果データを基に生活リズムや日中の過ごし方の工夫に活かせている。
- 夜間の排泄のタイミングをご利用者に合わせることで、ご利用者にも負担が少なく対応ができる。
- 睡眠と覚醒を把握することで、夜間の訪室回数を安全に減らすことができ、リアルタイムで動きが確認できるため事故防止にも役立てている。
- ターミナルの方の状態変化が把握でき速やかに対応ができる

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人愛知育児院)
 事業所名 (認知症グループホームみなみやま)
 サービス種別 (認知症対応型居宅介護)

適用を受けた補助率	3 / 4	・	1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠りSCAN		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月5日	2台,	令和3年3月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 新規ご利用者や退院直後のご利用者に使用している。
- トイレが頻回な方に設置して使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- 把握がしにくいご利用者の状態がわかることで、状態に合わせたケアの提供ができる。
- 排泄のタイミングをご利用者に合わせることで、ご利用者にも負担が少なく対応ができる。
- 睡眠と覚醒を把握することで、夜間の訪室回数を安全に減らすことができる。
- リアルタイムで動きが確認できるため事故防止にも役立てている。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人愛知育児院)
 事業所名 (小規模多機能ホームみなみやま)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 • (1 / 2)		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り・コミュニケーション	眠りSCAN		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月5日	1台 /	令和3年3月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 新規ご利用者や退院直後のご利用者に使用している。
- トイレが頻回な方に設置して使用している。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- 把握がしにくいご利用者の状態がわかることで、状態に合わせたケアの提供ができる。
- 排泄のタイミングをご利用者に合わせることで、ご利用者にも負担が少なく対応ができる。
- 睡眠と覚醒を把握することで、夜間の訪室回数を安全に減らすことができる。
- リアルタイムで動きが確認できるため事故防止にも役立てている。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

サービス種別（介護老人保健施設）

法人名（医療法人鉄友会）

事業所名（介護老人保健施設さくらの里）

適用を受けた補助率	3 / 4	・	1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
介護施設見守り	エスパシア（パラマウントベッド（株）製）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月7日	50	令和2年12月9日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症の有無にかかわらず、転倒リスクの高い方を主に使用している。

利用者の動作傾向やスピードにより、個々に設定を変え利用者が転倒する前に職員が対応できるようにしている

【介護ロボットの導入効果】

（介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等）

利用者ごとに設定を変えることで、利用者の行動を制限せず対応することができるためベッドからの転倒や転落が起こりにくくなっている

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくら大樹)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

適用を受けた補助率	3 / 4	・	1 / 2
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
介護施設見守り	エスパシア（パラマウントベッド株製）		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月17日	40	令和2年12月8 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

認知症の有無にかかわらず、転倒リスクの高い方を主に使用している。
 利用者の動作傾向やスピードにより、個々に設定を変え利用者が転倒する前に職員が対応できるようにしている

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

利用者ごとに設定を変えることで、利用者の行動を制限せず対応することができるため
 ベッドからの転倒や転落が起こりにくくなっている

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人慈照）

事業所名（介護老人保健施設第二ハートフルライフ西城）

サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	60台	令和3年3月9日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッドに内蔵された離床CATCHⅢを使用し、ご利用者様の動き（起き上がり/端座位/離床/見守り）を把握することで、夜間帯を中心としたご利用者様の転倒・転落事故防止が図れている。また、介護スタッフの見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化が図れている。

【介護ロボットの導入効果】

ご利用者様の動作に合わせたセンサー設定が可能な為、起き上がり時などの適切なタイミングでナースコールの通知が鳴り、転倒及び転落事故の事前予防が出来、また、ベッドに内蔵されたセンサーを活用し、より正確な検知が可能になり、センサー誤報による介護スタッフの駆けつけが減った。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（医療法人慈照）

事業所名（老人保健施設ハートフルライフ西城）

サービス種別（介護老人保健施設）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月11日	74台	令和3年3月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

ベッドに内蔵された離床 CATCHIIIを使用し、ご利用者様の動き（起き上がり/端座位/離床/見守り）を把握することで、夜間帯を中心としたご利用者様の転倒・転落事故防止が図れている。また、介護スタッフの見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化が図れている。

【介護ロボットの導入効果】

ご利用者様の動作に合わせたセンサー設定が可能な為、起き上がり時などの適切なタイミングでナースコールの通知が鳴り、転倒及び転落事故の事前予防が出来、また、ベッドに内蔵されたセンサーを活用し、より正確な検知が可能になり、センサー誤報による介護スタッフの駆けつけが減った。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 長寿会）

事業所名（特別養護老人ホームシルバーピアみどり苑）

サービス種別（介護老人福祉施設 従来型）

適用を受けた補助率	3 / 4 • 1/2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCANeye(パラマウント社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月16 日	眠り SCAN9台, 眠り SCAN及び眠り SCANeye1台	令和3年2月16 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

「眠り SCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠り SCANeye」を使用することにより、居室内的映像が見られるため、より正確に居室内的様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。

「眠り SCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 長寿会）

事業所名（特別養護老人ホームシルバーピアみずほ）

サービス種別（介護老人福祉施設 ユニット型）

適用を受けた補助率	3 / 4 • <u>1/2</u>		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCANeye(パラマウント社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月25日	眠り SCAN及び眠り SCANEye10台	令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

「眠り SCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠り SCANEye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。

【介護ロボットの導入効果】

（介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等）

「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。

「眠り SCANEye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 長寿会）

事業所名（特別養護老人ホームシルバーピアかりや）

サービス種別（介護老人福祉施設 ユニット型）

適用を受けた補助率	3 / 4 · ① / ②		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCANeye(パラマウント社製)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月16 日	眠り SCAN 及び眠り SCANeye20台	令和3年2月16 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

「眠り SCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠り SCANeye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。

【介護ロボットの導入効果】

（介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等）

「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。

「眠り SCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。